

平成28年度 事業報告書

社会福祉法人つくし会 本部

社会福祉法人つくし会 平成 28 年度活動報告

1 役員会 および 主催会議の開催状況

日付	会議名	内容	出席状況
H28. 5. 24	監事監査	1 平成 28 年度事業報告 2 平成 28 年度決算案 3 法人各事業の執行状況 他	監事 2 名 理事長 他
H28. 5. 26	評議員会 14:00-15:00	1 平成 28 年度事業報告 2 平成 28 年度決算案 3 監事監査報告	評議員 7 名 監事 2 名 理事長 他
	理事会 15:00-16:00	4 大東つくし保育園園舎新築工事進捗報告 5 社会福祉法人つくし会経理規程の改定	理事 6 名 監事 2 名
H28. 9. 11	評議員会 11:30-12:30	1 大東つくし保育園園舎新築工事に伴う請負契約 内容の決定 ①進捗状況の説明 全体スケジュール案 ②整備概要及び資金計画 ③公告要件及び参加資格要件について 2 社会福祉法人つくし会定款変更案について	評議員 7 名 監事 2 名 理事長 他
	理事会 12:30-13:30		理事 6 名 監事 0 名
H28. 9. 20	評議員会 10:00-11:00	1 大東つくし保育園園舎新築工事に伴う請負契約 内容の決定 ①入札参加資格の決定 ②入札参加者の募集公告事項の決定	評議員 7 名 監事 2 名 理事長 他
	理事会 11:00-11:30		理事 6 名 監事 2 名
H28. 10. 6	評議員会 10:00-11:00	1 大東つくし保育園園舎新築工事に伴う請負契約 内容の決定 ①入札参加業者の資格審査及び決定 ②設計図書の交付及び工事概要説明事項の確認	評議員 7 名 監事 2 名 理事長 他
	理事会 11:00-11:30		理事 6 名 監事 2 名
H28. 10. 26	評議員会 10:00-11:00	1 大東つくし保育園園舎新築工事に伴う請負契約 内容の決定 ①予定価格調書の承認 ②入札時の段取り及び落札後の対応について	評議員 7 名 監事 2 名 理事長 他
	理事会 11:00-11:30		理事 6 名 監事 1 名
H28. 10. 31	入札 10:00-12:00	萱振苑東事務所にて実施 入札業者 5 社 落札業者 (株)前田組	大東市 2 名 理事 監事他
H28. 11. 7	評議員会 10:00-11:00	1 大東つくし保育園園舎新築工事に伴う請負契約 内容の決定 ①入札結果の報告及び落札業者の承認 ②工事請負契約書及び工事費内訳書の承認 2 社会福祉法人つくし会定款変更案	評議員 7 名 監事 2 名 理事長 他
	理事会 11:00-11:30		理事 6 名 監事 2 名
H29. 11. 21	住民説明会	地域住民を対象に工事概要、期間中の協力要請を行なった。理事長 事務局 前田組他	
H28. 11. 29	起工式	大東つくし保育園園庭にて起工式 理事・評議員・監事・保育園職員・(株)前田組 (株)企画設計社	
H29. 1. 15	評議員会 11:30-12:30	1 大東つくし保育園園舎新築工事の進捗状況報告 2 定款変更 (最終版) 3 定款施行細則案について 4 評議員選任解任委員会 運営規則案 5 同上委員会の委員候補者推薦について 6 同上委員会へ推薦する次期評議員候補者の推薦について 7 その他 団体役員賠償責任補償制度への加入	評議員 7 名 監事 2 名 理事長 他
	理事会 12:30-13:30		理事 6 名 監事 2 名

H29.3.2	評議員選任解任委員会 11:00-11:30	1 評議員の選任について	委員 4名 理事長 他
H29.3.28	評議員会 10:30-11:30	1 新定款 登記報告 2 評議員選任解任委員会 開催結果報告 3 理事の選出 退任理事の残り任期 4 平成 28 年度補正予算案について ・ 移行時特別積立金取崩案 5 平成 29 年度事業計画案 6 平成 29 年度事業予算案 ・ 推定余剰資金移動案 7 大東つくし保育園園舎新築工事の進捗状況報告 その他 ・ 定年退職者再雇用規程 ・ 会社役員賠償責任保険加入報告 ・ 顧問弁護士契約 梅田総合法律事務所	評議員 7名 監事 2名 理事長 他
H29.5.25	理事会 14:30-16:00	1H28 年度事業報告案 2H28 年度決算案 3 大東つくし保育園園舎新築工事の進捗状況報告 4 社会福祉充実計画案について 5 その他	理事 6名 監事 2名 会長 他
H29.6.14	評議員会	1H28 年度事業報告案 2H28 年度決算案 3 大東つくし保育園園舎新築工事の進捗状況報告 4 社会福祉充実計画案について 5 その他	評議員 8名 監事 2名 会長 理事長 他

2 重点事業の報告

◎各事業拠点における安全に関して必要と思われる整備計画の策定

- ・ 大東つくし保育園 園舎新築工事開始 受注業者(株)前田組 H29 夏完成予定
- ・ 萱振苑事業拠点 経年劣化に伴う整備補修計画を作成。補正並びに次年度予算計上した。
- ・ 人材育成 萱振苑事業部における職員異動実施 在宅部門～特養部門
- ・ 定年者再雇用規程の制定
- ・ 梅田総合法律事務所と顧問弁護士契約を締結した。

◎社会福祉法の改正に伴う体制整備

- ・ 社会福祉法人つくし会定款 変更 大阪府指令監第 3-195号 平成 29 年 3 月 23 日受理
- ・ 定款変更に伴い社会福祉充実計画案の策定に着手した。
- ・ 社会貢献事業として大阪しあわせネットワーク事業への参画
 保育部会：スマイルサポーター事業 老人施設部会：生活困窮者レスキュー事業
 社会福祉貢献事業拠出金：萱振苑拠点として 45 万円/年 保育園拠点として 10 万円/年

平成28年度 事業報告書

大東つくし保育園

平成28年度 大東つくし保育園 事業報告書

保育園目標

- 人間形成の基礎を築く大切な時期に、養護と教育を一体化しながら地域社会の人々とふれあい、人間として大切なことを学び、豊かな人間性を持った子どもの育成を目指す。
- 一人ひとりの人格・個性を尊重し、年齢に応じたカリキュラムのもとに、家庭的な保育を心がけ、子どもが健康で安全で情緒の安定した生活ができるよう環境を整え、集団生活の中で生活体験を広げる。
- 働く保護者の就労を支援するために、今年度も時間延長保育を実施する。
- 保育園の保護者や地域の子育てされている方々への援助、地域社会すべての子どもの育成を援助する。
 - ①園庭開放・絵本貸し出し・親子教室・育児相談など
 - ②一時預かり保育事業(平成20年度より)
 - ③大東市赤ちゃんの駅事業(平成23年1月より実施)
- 障害児保育にも取り組み、一人ひとりの子どもの発達を考慮し、子ども達がみんな生き生きと表現できる保育、集団で「思いやりの心」を育てる保育を目指します。

定員・保育時間・職員体制

定員 100名

保育時間 AM7:00-PM7:00

職員体制 4月時点 職員数 26名・・・園長 1名、副園長 1名、主任保育士 2名

保育士 17

非常勤職員 5名(保育士3名 保育助手2名)

調理員(委託業務)3名

その他 嘱託医 内科検診年2回・歯科検診年1回
和太鼓指導職員 月一回

実施事業

- ①時間延長保育事業 7:00-19:00
- ②障害児保育
- ③一時あずかり保育。緊急一時預かり保育事業

③地域支援事業 園庭開放 育児相談 育児講座 図書の貸し出し 親子体育遊び
 親子音楽会 親子キッドボックス 人形劇 料理会等
 異年齢児交流(運動会、製作展、夕涼み会、クリスマス会、餅つき会等)

園児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	4	5	7	9	9	11	11	12	12	13	13	13
1歳児	20	20	20	21	21	21	21	21	20	21	21	19
2歳児	20	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21
3歳児	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23
4歳児	22	22	22	22	22	22	22	22	22	21	21	20
5歳児	19	19	19	19	19	19	19	19	19	18	18	18
合計	108	110	112	115	115	117	117	118	117	117	117	114

※具体的内容は、次ページより参照

4月

2日(土)	入園・進級式	継続児 新入園児 園長 常勤保育士 栄養士 パート職員 調理員(委託業務)	92名 16名 1名 20名 (副園長・主任含む) 名 3名 3名
-------	--------	---	---

108名 でスタートする。

4日(月)～8日(金) 家庭訪問期間

22日(金) 4・5歳遠足・お弁当の日 行き先:王子動物園

5月

2日(月) 子どもの日の集い

1. うた「こいのぼり」
2. おはなし「こいのぼりをかざるのはなぜ？」
3. 各クラス こいのぼり発表
4. 写真撮影

18日(水) 移動動物園

26日(木) 歯科検診

28日(土) 地域支援「親子であそぼう+保育士劇」

6月

1日(水) 衣替え

3日(金) 虫歯予防デー

14日(火) ブラッシング指導 看護師:相原さん

15日(水) 内科検診

23日(木) 3～5歳 保育参観

25日(土) 地域支援「水遊び・泥遊び」

27日(月) 視力検査(4歳児)

28日(火) 視力検査(5歳児)

7月

- 1日(金) プール開き
- 7日(木) 七夕会
1. うた「きらきら星」
 2. 園長先生のお話し ブラックシアター「たなばたさま」
 3. 笹飾り紹介・発表
 4. ゲーム「いくつ つくれるかな？」
 5. うた「たなばたさま」
- 9日(土) 夕涼み会
- 4・5歳児ミニコンサート
- 4歳児 うた「崖の上のポニョ」
「ハローマイフレンド」
鍵盤ハ「ドレミのうた」
- 5歳児 うた「ひまわりの約束」
「パレード」
鍵盤ハ「少年時代」
- 盆踊り 「月夜のポンチャラリン」
- 夜店 わなげ・ひもひき・マスコットつり・くじびき
・1円玉おとし・ミルクせんべい・かき氷・ジュース
- マジック ジャスパー瀧口さん

8月

12日(金)～16日(火)お弁当の日

25日(木) プール終了

26日(金) 通報・避難・消火訓練

通報係:大西 消火係:藤川 救護係:稲田

9月

15日(木) 運動会予行演習

16日(金) 敬老会・お弁当の日

17日(土) 地域支援「カプラで遊ぼう」

24日(土) 第39回 運動会

10月

- 3日(月) 衣替え(1週間は移行期間とする)
- 13日(木) 地域支援「人形劇」(こんぺいとうさん)
- 17日(月) 交通安全指導
- 21日(金) (午睡後に)避難訓練 ※園庭に避難し、非常食をおやつ時に食べる。
- 24日(月)・25日(火) だんじり曳き(午前中のみ)
- 27日(木) 5歳児 交流(新田保育園・聖心保育園・南郷保育所)
- 29日(土) 製作展 親子製作 *くるくる紙皿フリスビー
*けん玉
各クラス絵画・製作物展示

11月

- 12日(土) 地域支援「親子サーキット」
- 14日(月)～17日(木) 個人懇談期間
- 16日(水) 内科検診
- 18日(金) 幼児遠足(みかん狩り)・お弁当の日

12月

- 1日(木) 子ども音楽会リハーサル
- 10日(土) 子ども音楽会
- 12日(月) 4・5歳児視力検査
- 15日(木) 3歳児視力検査
- 16日(金) もちつき会
- 22日(木) クリスマス会
*サンタ:川畑先生
- 28日(水) 保育終了

1月

- 5日(木) 保育開始
- 6日(金) 新春子ども会
- 10日(火) すもう大会
- 17日(火) 地域支援「親子音楽会」(スキップ楽団)
- 18日(水) 5歳児遠足(キッズプラザ大阪)

2月

- 2日(木) 生活発表会予行演習
卒園記念写真撮影
- 3日(金) 節分
- 12日(日) 第39回 生活発表会
- 13日(月) 代休
- 21日(火) 5歳児 小学校見学 (インフルエンザ流行の為 延期)
- 25日(土) 地域支援「親子キッドボックス」 (インフルの為 中止)
- 28日(火) 5歳児 小学校見学

3月

- 2日(木) 4・5歳児 老人ホーム訪問(萱振苑)
- 3日(金) ひなまつり会
- 4日(土) 新入園児面接・用品つめ
- 6日(月) 5歳児 クッキー焼き
- 9日(木) 人形劇(ぴーちくさん)
お別れ会
- 18日(土) 卒園式 18名
- 25日(土) 保育修了
- 27日(月)~30日(木) 自由保育期間・お弁当の日
- 31日(金) 入園・進級式準備

その他 毎月行う行事

お誕生会

避難訓練

健康に関する行事

身体計測・清潔検査:毎月
内科検診:年に2回
歯科検診:年に1回

砂場消毒:年に2回
蟻虫検査:年に1回
視力検査:3歳児・・・年に1回
4・5歳児・・・年に2回

支援事業

園庭開放
親子であそぼう
夕涼み会
人形劇
もちつき会
親子キッドピクス

絵本貸し出し
育児講座
カプラであそぼう
製作展
クリスマス会

移動動物園
水遊び会・泥遊び会
運動会
親子サーキット
親子音楽会

平成28年度 事業報告書

萱振苑事業拠点

平成28年度 特養部門 事業報告書

萱振苑の理念

老人施設法の基本理念に基づき、施設長以下全員が「施設を利用される方の立場に立って考え、行動し、介護し、そして学ぶ」姿勢を大切にして、“敬愛の心”をもって「健全で安らかな生活を送って頂くための場」を提供する。地域社会との強い結びつき中で 在宅サービスの拠点として又、より多くの人々が「明るく健康的で豊かな老後」を安心して過ごせる社会の創造を目指す。

特養部門 年間テーマ “一人ひとりの笑顔を大切にする”

私たちの仕事は、目の前の利用者への対応だけでなく、萱振苑がこの地で活動している事自体が、「地域で暮らす人々の生活の安心」に繋がる事を目指します。
 利用者の笑顔の為に、家族の笑顔の為に、職員の笑顔の為に、地域全体の笑顔の為に、萱振苑自身の笑顔の為に、職員として関わる全ての笑顔の為に私たちは行動します。

特別養護老人ホーム萱振苑拠点 全体の総括

入居者処遇について

・4人部屋の特性を活かしながら東西2つのゾーンにわけて担当者を配置し、ベッドやタンスの位置を調整して個別なスペースを確保するなど、入所者の心地よい生活を目指して住環境の改善に取り組みました。・ベッドでなく畳臥床対応が可能となるように、超低床電動ベッドを6台導入しました。

○排泄の自立を促し身体能力を最大限活用した援助となるように、おむつ着用からトイレでの排泄を目指して排泄委員会を設けて利用者への個別対応策を検討しています。

・管理栄養士により、栄養マネジメントを実施しています。栄養並びに入所者の身体状況及び嗜好を考慮した食事を提供しています。中央フードサービス(株)と共同で嚥下困難の方のために「ムース食」の試作開発を始めました。「口から健康に」を目指し口腔ケアを重点的に実施しました。

○感染症や食中毒の予防及びまん延の防止のための研修を各1回実施。ノロウイルス対策の現地研修も1回開催しました。年末年始にかけてインフルエンザが蔓延しましたが早期の取組対応ができました。
 ノロウイルスの発症はありませんでした。

職員処遇・職場環境整備・地域貢献活動等について

○職員の資質向上を目指して、外部研修・施設内研修への参加を促進しスキルアップに取り組んだ。市施設長会主催研修として2年ぶりに海外視察研修が実施され、2名参加した。

・研修、行事、給食、マニュアル、広報、防災、衛生、処遇向上、親睦会、法令遵守人権啓発、リスクマネジメント、褥瘡対策、身体拘束防止、入所選考、CSW社会貢献事業等、職員は必ず各種委員会へ所属し、施設運営の一翼を担う形を取っています。

○処遇改善交付金を継続申請し、月々の加算手当以外に年度末に一時金として支給しています。介護福祉士、介護支援専門員、社会福祉士等の資格取得を促進し職能団体での活動も支援しています。

○大規模災害に備え備蓄食品の確保を継続し、火災訓練以外に地震を想定した訓練を年1回実施しました。八尾市と臨時福祉避難所の指定契約を交しています。

◎経年劣化に伴う什器類の補修改修工事、修繕計画を作成し、H28年度補正予算H29年度予算へ計上しました。厨房関連の機器や空調設備、ナースコールなど早期対応が必要です。

○大阪府社協や八尾市特養施設長会主催の合同求人説明会へ参加し、人材確保に努めました。高校新卒採用はH30年より再開する予定です。大学・高校・専門学校との連携強化を目指し、介護福祉士・社会福祉士・歯科衛生士等の実習生の受け入れを行っています。

◎大阪府社協と共同で、社会貢献事業としてCSWコミュニティワーカーを配置し、生活困窮者への支援を継続しています。中間的就労支援事業所としても大阪府より認定されています。

人材育成・実習生の受け入れ状況

専門職養成実習				無資格者・市民向け講座・体験事業			
区分	機関名	実人数	延日数	区分	機関名	実人数	延日数
社会福祉士	関西福祉科学大学	3	69	職場体験実習	大阪府立八尾支援学校	-	-
介護福祉士	鴻池生活科学専門学校	1	20	職場体験事業	大阪府社会福祉協議会	3	7
管理栄養士	武庫川女子大学	4	20	後見人	大阪府市民後見人養成講座	1	3
	関西福祉科学大学	2	10				
歯科衛生士	関西女子短期大学 施設見学	120	120				
	関西女子短期大学	16	32				

入所・退所状況

		平成28年									平成29年			計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
月初在籍者数		90	90	90	90	91	90	91	90	90	90	90	91	
新規入所者	男性		1				1			2	1	2		7
	女性	1	2		2		2	2		1	1		2	13
	計	1	3	0	2	0	3	2	0	3	2	2	2	20
退所者	男性	1								1	1		1	4
	女性	1	2		1	2	1	3	1	1	1	2	3	18
	計	2	2	0	1	2	1	3	1	2	2	2	4	22
退所時の状態	苑内居室	2	2			1				2	1		3	11
	病院にて死亡				1		1	2			1	2	1	8
	長期入院					1		1						2
	介護度変更								1				1	
H27年度	退所者数	1				3	5	4	2	4	2	2		23
月末在籍数	男性	17	17	18	18	18	19	19	19	20	20	22	21	
	女性	72	73	72	73	71	72	71	70	70	70	68	67	
	計	89	90	90	91	89	91	90	89	90	90	90	88	

利用者日数状況 (月初在籍×日数)+新入所者日数-入院日数・退所者残日数

	平成28年									平成29年			累計	平均
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
月初在籍・日数	2700	2790	2700	2790	2821	2700	2821	2700	2790	2790	2520	2821	32,943	90.25
新規入所日数	18	52	0	27	0	53	21	0	65	45	47	51	379	1.04
▲退所・入院日数	28	44	8	73	95	81	109	0	65	75	73	101	752	2.06
月間利用数	2690	2798	2692	2744	2726	2672	2733	2700	2790	2760	2494	2771	32,570	
月平均利用日数	89.7	90.3	89.7	88.5	87.9	89.1	88.2	90.0	90.0	89.0	89.1	89.4		89.2
前年日数	89.4	89.3	89.1	89.8	89.1	89.4	88.0	89.2	86.4	88.4	88.8	89.0	32,417	88.8

介護度別入退所状況

	期首人数	平成28年												計	期末人数	前年比
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
要介護1	3													0	2	▲1
要介護2	6													0	6	-
														0		
要介護3	18	1	1				1							3	18	-
		▲1				▲1					▲1			▲3		
要介護4	33		2		2		1	1		2	1	2	1	12	38	5
		▲1			▲1	▲1	▲1	▲1			▲1	▲1		▲7		
要介護5	30						1	1		1	1		1	5	25	▲5
			▲2					▲1		▲2		▲2	▲3	▲10		
計	90	▲1	1	0	1	▲2	2	0	▲1	1	0	▲1	▲1	▲1	89	

入所相談 新規申込受付状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数	8	8	7	9	7	7	5	3	7	13	6	5	85
新規受付件数	8	4	6	4	3	5	3	2	3	7	6	3	54
再受付件数	3	1	0	2	1	2	1	2	7	2	1	1	23
受付件数	11	5	6	6	4	7	4	4	10	9	7	4	77
廃止件数	4	4	1	2	1	4	5	2	1	3	4	2	33

日常生活継続支援加算

	平成28年										平成29年			前12ヶ月	前6ヶ月	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
新規入所者数	1	3	0	2	0	3	2	0	3	2	2	2				
A:要介護4若しくは要介護5	0	1	0	2	0	2	2	0	3	2	2	2	80.0%	100%	A≥70%	
B:日常生活自立度がⅢⅣⅤ	0	2	0	1	0	1	1	0	2	2	2	2	65.0%	81.8%	B≥65%	

※上記A B要件に加えて介護福祉士有資格者の配置が、90名÷6=15 短期含めて100÷6=17以上必要。
 ※H28.6より算定開始。36単位/日*365日*90名≒1,000万強の収入増

職員の動向

	新規採用		退職			H29/4/1現在の職員数 保有資格												
	常勤	非常勤	常勤	非常勤		常勤	非常勤	小計	介護福祉士	ケアマネ	社会福祉士	精神保健福祉士	管理栄養士	正看護師	准看護師	薬剤師/医師		
特養	1	0	▲2	▲5	特養	41	23	64	26	6	1		2					
デイ	0	1	0	▲1	デイ	8	7	15	6	1	1				1			
ヘルパー	0	0	0	▲1	ヘルパー	4	5	9	6									
居宅	0	0	0	0	居宅	4	1	5	2	5	2	2				1		
包括	0	0	0	0	包括	4	0	4	1	4	1			1				
診療所	2	2	▲2	▲2	診療所	3	2	5						2	2	1		
計	3	2	▲4	▲9	計	64	38	102	41	16	5	2	2	3	3	2		

H28年度資格取得状況

◎ 介護福祉士 4名合格 ◎ 介護支援専門員 1名合格 ○ 実務者研修 7名受講

短期入所生活介護(ショートステイ) 事業

延利用日数	平成28年										平成29年			累計日数	1日平均
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
要支援2		9											9	0.02	
要介護1			2	3	6	3		3	15	27	26	33	118	0.32	
要介護2	56	42	26	44	56	39	52	65	40	26	63	35	544	1.49	
要介護3	96	24	16	46	43	19	17	18	29	20	34	53	415	1.14	
要介護4	53	64	74	49	60	40	49	62	54	27	35	48	615	1.68	
要介護5	62	59	77	127	137	116	127	90	86	44	80	47	1052	2.88	
利用日数	267	189	195	269	302	217	245	238	224	144	238	216	2753	7.54	
H27年度日数													2849	7.80	

※ インフルエンザのため、1月上旬の10日間受け入れ中止対応を行った。

萱振苑 リスクマネジメント委員会

	平成28年										平成29年			累計報告数	月平均
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
事故報告	15	20	18	15	13	1	15	15	20	22	23	20	197	16.42	
急変・死亡						①	①		②	②	①		⑦		
骨折	①		①		①			①			①		⑤		
ヒヤリハット報告	37	38	25	43	26	19	48	36	21	35	26	34	388	32.33	
総計	52	58	43	58	39	20	63	51	41	57	49	54	585		

- ※ 8月、処遇の不十分さに対するご家族からのクレームあり。市府へ報告対応済み。
- ※ 急変・死亡7件は看取り対応を含めて、発見後速やかに医療職へ連携していくことができました。
- ※ ご自身で移動された際の転倒骨折事故が4件発生しました。食堂1件 トイレ内1件 居室内2件。
- ※ 離床介助時に無理な力を掛けた結果、骨折が判明した介護事故が1件発生しました。
- ※ 離床センサーも利用して早期の異常発見ができるよう巡回数を増やす対応をとっています。

平成28年度 栄養部門 事業報告書 (給食委員会)

※給食業務に関しては中央フードサービス株式会社に業務委託

萱振苑職員 管理栄養士 2名
株式会社中央フード職員 栄養士 2名、調理師 1名、調理補助員、10名

《給食委員会》 毎月1回委員会で意見交換を行い食事内容の向上・充実をはかった。

メンバー：13名

- ・施設長
- ・施設管理栄養士 2名
- ・施設ケアマネージャー
- ・看護師
- ・特養職員 3名
- ・デイサービス職員
- ・中央フード 副部長
- ・中央フード 調理主任
- ・中央フード 栄養士 2名

《行事食の実施》

- ・毎月一回お誕生日会の日に松花堂弁当の提供。
- ・季節や行事にあった食事の提供。

(行事食・・・お正月、お花見、クリスマス会など各行事)

《選択メニューの実施》

月2回、朝食のパンを二種類から選択できるようにした。
月1回、夕食のメイン料理を二種類から選択できるようにした。(普通食の方に限る)

《ご当地メニューの実施》

月1回、日本全国のご当地メニューを組み込み、内容を説明した紙を配布し情報提供を行った。

《食品衛生講習会の実施》

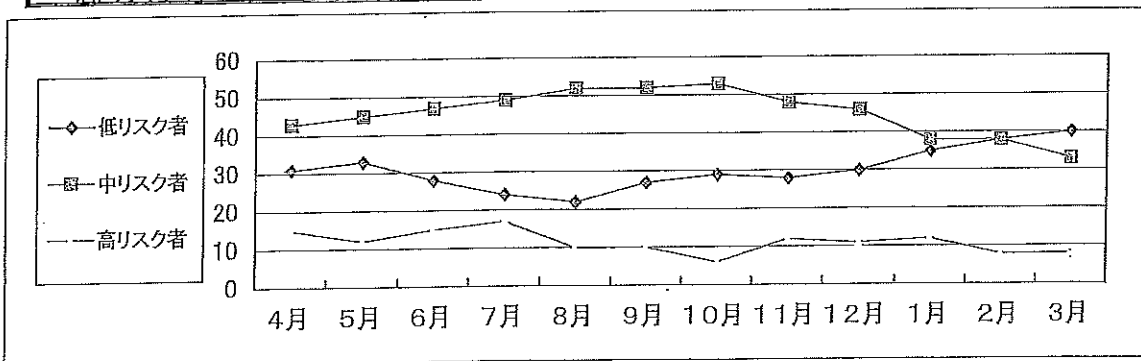
1回目：平成28年6月14日(火) 17:00-17:30 介護者教室にて
2回目：平成28年6月16日(木) 13:00-13:30 介護者教室にて

中央フードサービス株式会社 講師荒木氏による講義。
近年、増加しているO-157・カンピロバクター・ノロウイルスなどの食中毒についてと安全管理・衛生保持について。
(参加者：苑職員93名、厨房職員12名 計105名)

《栄養ケアマネジメントの実施》

- 1、特養入居者を対象にスクリーニングを実施
身長・体重等を基にし、多職種協力のもと低栄養状態を調査する。
- 2、栄養アセスメントを行う。嗜好やアレルギーなどを調査する。
- 3、上記2点から、多職種と相談の上、各利用者にあった栄養管理を行う。
- 4、上記結果を基に一人一人のケアプランの作成を行う。
- 5、モニタリングを実施し、栄養状態の観察を行っていく。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
低リスク者	31	33	28	24	22	27	29	28	30	35	38	40
中リスク者	43	45	47	49	52	52	53	48	46	38	38	33
高リスク者	15	12	15	17	10	10	6	12	11	12	8	8



今年度は、年間を通して中リスク者が多く、比較的高リスク者は少ない。
特に夏～秋にかけて、中リスク者が増えている。季節の変わり目は、気温の寒暖差があり、体調を崩される方が増える。また今年度はインフルエンザが流行したことが栄養リスクに影響があったと考えられる。
年間を通して、普段の献立やおやつなど、高齢者に合うよう工夫し、食事面からリスクの軽減に努めたい。

1. 訓練の実施

実施月日	参加人数			内 容 所要時間
	男性	女性	合計	
2月26日 避難誘導訓練 利用者、職員	34	80	114	入居者の誘導、点呼 約19分
3月15日 通報訓練 職員	1	1	2	火災警報発報を想定し 直通電話(赤)で通報
3月15日 初期消火訓練 職員	1	8	9	水消火器を使って 目標物に放水

2. 防災教育

実施月日	参加職員		教育内容
	男性	女性	
10月 7日	1	0	府社協第2回集団指導者養成教室 『防災訓練 救急研修会』 大阪市高度専門教育教育訓練センター
11月 4日	4	0	消防対象物立入検査 巡回点検での確認事項 指摘の原因を知り対策を考える
3月15日	2	2	寮母室で消防設備の説明を聞く

本年度は、設備点検に合わせて通報の訓練を行え、初期消火の訓練に例年の倍以上の人数が参加できました。また、消防の立ち入り検査に防災委員も同行してみました。しかし、1年を通して会議の日程調整がうまくいかなかった為、計画を実施する事ができませんでした。

事件などにより、施設の危機管理が問われてきています。

次年度は、利用者と職員を事故・火災・震災・水害に負けない備えを構築していきたい。

大阪府自転車条例が7月1日施行されました。通勤は勿論、業務で自転車は使います。

皆さんが条例を守る事をサポートするのも委員会の仕事ではないかと思います。

H28年度 診療所部門 事業報告書

1. 年度目標について

- ① 入居者・職員の健康管理 定期検診の実施、医師の診察、外部受診も利用し管理栄養士と連携した。
- ② 家族への働きかけ 特変・病変時など報告を密に行い、医師との面談など積極的に関わって頂いた
- ③ 感染症の予防 医師・職員との連携、職員研修を徹底した。(インフルエンザ、ノロウイルス等)八尾保健所保健師へ講師依頼し研修開催した。

2. 受診報告

* 特徴

- ・ 苑内での看取りを希望される家族が増えた。
- ・ 糖尿病の数値安定せずインシュリン施注する方が4名になった。
- ・ 症状により随時点滴施行。
- ・ 胃ろうの注入食、4名注入中。

* 死亡者 19名(苑内にて死亡 12名) 入院先 7名 転所 3名

* 入院者 22名

3. 入居者の変化

- * 認知症の進行著明、周辺症状が多く対応が変わる事が多い入居者が増えた。
- * 糖尿病の内服をする入居者が増えた。
- * 人工肛門造設者 2名、バルン留置者 2名

4. 他科受診について

宮澤眼科 月2回24回往診 延216名受診 毎回眼底検査も実施、定期受診、点眼者が増加

野田皮膚科 褥瘡治療者が激減したため、往診対応中止となる。

清心会クリニック 毎月1回往診 期首17名から22名へ増加した。

5. 入居者健康診断

胸部レントゲン 8月2日 92名 異常なし 入院者2名

6. 職員 定期健康診断

朋愛会病院へ検診を委託 8月18日 99名 胸部レントゲン、心電図、検便含む
未検診 3名

7. インフルエンザの予防接種

入居者	89名	
職員	99名	
つくし保育園職員	27名	
中央フード	10名	合計225名

8. その他

浴槽の水質検査 :(株)メディック・・・5月・7月・9月・11月・1月・3月 6回実施も異常なし

感染症 発症報告

インフルエンザ : 12月末より発症 入居者、職員ともに11名発症
保健所届け出、指導あり。1月11日収束宣言

平成28年度 萱振苑デイサービスセンター 事業報告書

◇総括

◎利用者人数は前年より少し減少しているが、延べ人数は、昨年度より増加している。

目標の各曜日の登録者数30名は達成できなかった。

今年度は、新しく体験利用のパンフレットを作成し各事業所に配布したことにより、体験利用人数も増えた。

デイサービスのパンフレットや苑だより紙「あしす」を居宅介護支援事業所に配布しPR活動をした。

◎レクについては、新しいネタを多く取り入れ「張り」と「潤い」が持てるよう努めた。

また、創作活動も個別で楽しんで頂けるよう工夫し意欲の向上に努めた。

今年度は、ボランティアの受け入れにも力を入れ、演奏や踊り、コーラス等、月に2～3組のボランティアの方々の慰問で今までと違った雰囲気を楽しんでいただけた。

◎認知症高齢者の方には落ち着ける環境を作り、趣味活動や音楽療法等で楽しめるよう工夫した。

長時間の座位が難しい方や体調が思わしくない方に寛いで頂くために、ソファベッドを4脚設置した。

◎今年からデイサービスの部所内での会議を月1～2回実施した。各ケースの問題点などをあげ全職員で一緒に考える機会を増やした。

◎全ての援助が利用者にとって「快適、心地よい、気楽な」であり、「デイサービスに来て良かった」と感じて頂けるよう活動してきた。

◇新規・再開利用者と利用中止者

月	新規・再開利用	利用中止
4月	0	2
5月	1	1
6月	3	1
7月	2	3
8月	2	6
9月	2	7
10月	7	4
11月	2	3
12月	1	0
1月	0	4
2月	1	0
3月	3	4
計	24	35

◇リスクマネジメント関係

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事故			2									
様態急変												
転倒・転落	3											
紛失・破損												
利用者同士												
体調不良												
クレーム											1	
ヒヤリハット	1	2	2	2		2	2	1			3	2
計	4	2	2	2	0	2	2	1	0	0	4	2

※今年度は、ヒヤリハットの提出が増え、介護事故に直結してもおかしくない事例を全員で共有することで大きな事故が未然に防げた。3月(転倒転落)車内、浴室内のイスに座りそこねた。6月(事故)デイの入り口の自動ドアが開いていると思い閉まっているガラス扉に額をぶつける。

◇事業所別登録者

	登録者数
萱振苑	44
包括	9
トータルケア八尾	1
はあとふる	1
ガーデン八尾	3
スマイルくみこ	1
もりかわ	3
いろり	2
ひまわり	1
長生園	1
徳洲苑介護センター	1
スローライフ	1
松尾クリニック	1

◇レクリエーション・行事

4月	お花見会、返せ返せ、ボーリング、タオルかけ、スリッパ飛ばし、碁石すくい、こいのぼり作り
5月	パタパタゲーム、母の日工作、ビンゴ、モヤットボール、魚釣り、輪投げ、PKサッカー、頭の体操
6月	紙皿アート、紙皿飛ばし、チキンレース、父の日工作、ピン級すくい、タワー倒し、ペタンク
7月	納涼祭、七夕笹飾り作り、お手玉流星群、文字あわせ、うちわ作り、氷すべらし、ピン球すくい
8月	あおいで落とせ、ビンゴ、魚釣り、箸おとし、氷すべらし、輪投げ、ピン球すくい、風船アタックNO.1
9月	敬老祝賀会、ピンポンコロリ、パタパタゲーム、スカットボール、スリッパ飛ばし、返せ返せ
10月	万国旗作り、文字あわせ、キックボーリング、玉入れ、風船乱舞、まいてまいて、チキンレース
11月	ビンゴ、碁石すくい、ピンポンコロリ、タオルかけ、スリッパダーツ、おわんリレー、ボーリング
12月	クリスマス会、もちつき、キックボーリング、箸おとし、かるた、スカットボール、新春工作、カエル飛ばし
1月	書き初め、小倉百人一首、福笑い、まいてまいて、カラー玉分け入れ、文字あわせ、輪投げ
2月	バレンタインデー、ピンポンコロリ、スリッパ飛ばし、ビンゴ、あおいで落とせ、ひな人形工作
3月	ビンゴ、ボーリング、ピン球すくい、パタパタゲーム、カードゲーム、返せ返せ、お花見短冊作り

* 毎月、カレンダー作りをしています。

* 第2レクでは季節の貼り絵を共同で作成し、作品を展示しています。

* お誕生月にはご利用時に、長寿を敬いみなでお祝いしています。

日頃の感謝と利用者の健康と幸福、弥栄を込めて手作りのバースデーカードを渡しています。

* 外部交流→アンダンテギター演奏、ひびきハーモニカクラブ、大東つくし保育園・式秀部屋交流会

※来年度も継続して、他事業所へのアプローチを行い利用者の紹介をしていただけるサービスを目指す。

【要支援】

月	利用者人数						利用実人数 (B+D)	1日平均 (F/A)
	A 実施日数	B 支援1	C 延利用数	D 支援2	E 延利用数	F 計 (C+E)		
4月	26	3	12	13	93	105	16	4
5月	26	3	12	12	83	95	15	3.7
6月	26	3	11	11	84	95	14	3.7
7月	26	3	12	11	77	89	14	3.4
8月	27	3	13	10	83	96	13	3.6
9月	25	3	10	10	73	83	13	3.3
10月	26	4	15	10	74	89	14	3.4
11月	26	2	9	10	78	87	12	3.3
12月	24	2	11	10	76	87	12	3.6
1月	24	1	5	10	73	78	11	3.3
2月	24	1	4	11	79	83	12	3.5
3月	27	4	17	11	87	104	15	3
計	307	32	131	129	960	1091	161	3.4

【要介護】

月	利用者人数											Q 計 (H+J+L+M+N+O+P)	R 全利用者合計 (F+Q)	利用実人数	1日平均 (R/A)	S 月間定員(30人×A)	稼働率
	G 介護1	H 延利用数	I 介護2	J 延利用数	K 介護3	L 延利用数	M 介護4	N 延利用数	O 介護5	P 延利用数							
4月	20	193	13	109	5	55	4	36	3	29	422	527	45	20.2	780	67.5	
5月	21	194	11	97	6	65	7	69	3	20	445	540	48	20.7	780	69.2	
6月	18	198	14	104	7	76	7	65	3	24	467	562	49	21.6	780	72	
7月	21	201	13	108	9	86	6	55	2	7	457	546	51	21	780	70	
8月	22	211	12	185	9	93	6	49	1	1	539	635	50	23.5	810	78.3	
9月	25	212	10	87	9	82	7	52	1	6	439	522	52	20.8	750	69.6	
10月	29	251	12	89	10	87	8	46	2	9	482	571	61	21.9	780	73.2	
11月	27	258	14	113	9	88	7	54	1	7	520	607	58	23.3	780	77.8	
12月	28	246	16	115	9	81	6	37	3	20	499	586	62	24.4	720	81.3	
1月	29	263	15	107	9	84	5	35	2	18	507	585	60	24.3	720	81.3	
2月	24	216	17	136	8	69	4	31	3	30	482	565	56	23.5	720	78.4	
3月	23	235	17	146	7	79	5	33	3	31	524	628	55	23.2	810	77.3	
計	287	2678	164	1396	97	945	72	562	27	202	5783	6874	647	22.4	9210	74.6	

H27年度平均稼働率

75.3

◇職員研

4月	事業計画説明会
5月	栄養補給食品について
6月	食品衛生講習会
7月	社会貢献事業について
8月	身体拘束について
9月	事例検討会(高次脳機能障害について)
10月	感染症について
11月	認知症の疾患別ケアについて
12月	緊急時の介助方法について
1月	個人情報・プライバシー保護について
2月	総合事業について
3月	法令遵守・職業倫理について

※研修を継続することによって突発的な事例への対応やサービスの質の確保を目指す。

平成28年度 訪問介護サービス部門 事業報告書

◇派遣実績

平成28年度 訪問介護 派遣実績			
	平成28年度	前年度	稼働日数
派遣時間数	5996.5時間	7477.5時間	308日
延べ利用者数	764名	858名	職員体制
新規利用者	17名	25名	3月末現在 サービス提供責任者 3名 常勤H・H 1名 非常勤H・H 5名
3月末の利用者数	63名	70名	
初期加算	24名	36名	

★認知症や後期高齢者の方が増加している。中でも重度の要介護者は入所の必要性が高く、実際に入所された方が多かった。ヘルパー1名退職し9名になった。サービスが多様化してきたことで選択肢が増えたので、ヘルパーの依頼が減少していると思われる。

★平成29年度4月から総合事業の導入により支援の方が減ると思われるが、急に重度の方の依頼が入る場合があるので、ヘルパーは施設の窓口として、きめ細やかなサービスを提供し、いつでも対応出来るように受け入れ体勢を整えたい。

◇年間行事報告

実施月	行事名	主な内容
4月～3月	お誕生日のプレゼント	カードを開くと、1部が飛び出して立体的になるように工夫し、少しでも楽しんでいただけるものを作った。計62名
9月	敬老の日のプレゼント	花の折り紙を作って、壁に貼る飾りを作った。これからもお元気で過ごしてもらいたいとの気持ちで長寿のお祝いをした。計62名
12月	年賀状の発送	1年のお礼と新年を迎える喜びを年賀状に託して発送。
毎週木曜日	ヘルパー会議	毎週木曜日全ヘルパーが参集し、ケースの情報交換や問題解決に向けての話し合いを行っている。(12:45～13:15) 計 51回
4月～3月	ヘルパー勉強会	自由参加でヘルパー会議の前に開催。実践で必要なテーマを決めて行った。計1回

★利用者様の大切な日としてお誕生日や敬老の日に、長寿の素晴らしさを少しでも実感して頂くために、カード等作成してお祝いのプレゼントをさせて頂いた。

◇外部研修会へ参加

6月21日	八尾市介護保険事業所連絡協議会総会
7月22日	コンプライアンス及び身体拘束防止について
8月19日	地域での救急を考える～こんなときどうする～居宅サービス部会合同研修会
10月19日	認知症の疾患別ケアと地域支援に関する研修会
1月18日	介護予防・日常生活支援総合事業説明会
2月21日	平成28年度介護保険事業者連絡協議会・総会
3月16日	「脳について」しるばとクリニック勉強会
3月30日	「消化器・泌尿器について」しるばとクリニック勉強会

★昨年度より積極的に参加が出来た。いくつか伝達研修として苑内研修に組み込んだものもあった。

◇苑内研修会・勉強会

4月28日	事業計画発表会	在宅	9名
5月19日	栄養補助食品について	在宅	8名
6月16日	食品衛生講習会	苑全体	9名
7月14日	社会貢献事業について	在宅	9名
8月25日	身体拘束について	在宅	8名
9月15日	事例検討会	在宅	8名
10月13日	結核とインフルエンザについて	苑全体	9名
11月17日	認知症の疾患別ケアと地域支援に関する研修会	在宅	7名
12月1日	勉強会「接遇について」	HH	9名
12月22日	緊急時の対応について	在宅	9名
12月27日	ノロウイルスについて	苑全体	9名
1月26日	個人情報について	在宅	9名
2月23日	総合事業について	在宅	9名
3月23日	法令遵守・個人情報の保護について	在宅	9名

★研修を継続することでサービスの質の確保を目指した。
今後、更に実践で役立つ様にそれぞれが努力していきたい。

★勉強会については時間の確保も難しいが、注意点や知らなかった事に気付いたり全員で話し合える良い機会となっているので、出来る限り続けていきたい。

◇サービス担当者会議

実施日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	5	8	16	4	5	9	6	8	6	6	12	6	91

◇ヘルパー実習生の同行訪問実習 業務

○鴻池生活科学専門学校 介護福祉科 2年生 1名

11月14日(月) 11月17日(木)の2日間訪問介護実習実施

★実習生を指導することにより、改めて利用者様に対する目標を再確認できた。

★実習生の貴重な意見も聞いて参考になった。今後も依頼があれば受け入れていきたい。

平成28年度 居宅介護支援事業所 事業報告書

①ケアプラン作成状況（平成29年3月末現在）

月	利用 実人員	内訳			要支援・要介護度							新規登録
		予防	+	介護	支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5	
4	120	5	+	115	1	4	39	31	20	17	8	4
5	120	5	+	115	1	4	38	28	18	23	8	5
6	123	6	+	117	1	5	41	29	16	22	9	6
7	127	6	+	121	1	5	40	30	19	22	10	5
8	126	6	+	120	1	5	41	29	20	20	10	7
9	128	7	+	121	2	5	43	30	17	20	11	5
10	131	7	+	124	2	5	44	33	16	21	10	5
11	131	6	+	125	2	4	44	34	15	22	10	4
12	128	6	+	122	2	4	41	35	18	19	9	4
1	126	6	+	120	2	4	40	35	18	18	9	4
2	130	6	+	124	2	4	37	36	17	20	14	8
3	124	6	+	118	2	4	34	34	17	20	13	0
計	1514	72	+	1442	19	53	482	384	210	243	120	57
要介護度別の割合							33%	27%	15%	17%	8%	

【コメント】H28年度から特定事業所加算を算定した。

ケアプラン作成件数は、要介護と要支援を合わせて月平均126件。昨年度と比較して月平均で約5件増加した。利用者の要介護度の割合は例年とほぼ変わらず推移している。要介護4の割合が若干増加した。次年度も引き続き125件以上を目指す。

②特定事業所集中減算状況

◎対象期間(平成28年3月～平成29年2月)

サービス	紹介率最高法人	割合	サービス	紹介最高法人	割合
訪問介護	萱振苑ヘルパーステーション	44.6%	短期療養	スローライフ八尾	100.0%
訪問入浴	はるす訪問入浴	58.4%	特定施設SS	そんぼの家	100.0%
訪問看護	しるばと訪問看護ステーション	46.8%	福祉用具	シルバークロス	30.0%
訪問リハ	医真会リハビリテーション病院	85.7%	定期巡回型	サービス利用なし	0.0%
通所介護	デイサービスセンター萱振苑	48.3%	夜間対応型	安心コール中谷	100.0%
通所リハ	スローライフ八尾	47.9%	認知症通所	デイサービスひかり	100.0%
短期生活	特別養護老人ホーム萱振苑	71.6%			

【コメント】特定事業所集中減算は80%以上が対象となる。短期療養入所、特定施設短期入所、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護は100%であるが、正当な理由の範囲内である為減算対象とならない。減算になると特定事業所加算の算定が出来なくなるため注意が必要。随時確認をおこなっていく。

③要介護認定訪問調査実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問調査件数	10	12	12	9	12	13	11	12	11	11	10	12	135

【コメント】月平均11.2件で目標の10人は達成できた。引き続きH29年度も月10件程度で委託を受ける予定。

④研修・会議参加状況

◎在宅研修・居宅研修

	在宅共通研修	居宅勉強会
4月	事業計画報告会	ケアマネジメントについて①
5月	栄養補助食品について	ケアプラン自主点検自主点検・自己評価
6月	食品衛生講習会	ケアマネジメントについて②
7月	社会貢献事業について	事例検討会
8月	身体拘束について	コミュニケーション能力の向上
9月	事例検討会(高次脳機能障害のケース)	介護予防に関する知識・事業所評価
10月	感染症(ノロウイルス)について	虐待について
11月	認知症について	ケアプラン自主点検
12月	緊急時の介助方法について	事例検討会
1月	個人情報・プライバシー保護について	記録の書き方について
2月	日常生活総合支援事業について	苦情について
3月	法令順守・職業倫理について	事例検討会

◎八尾市介護保険事業者連絡協議会

- ・介護保険事業者連絡協議会 総会 (6月・2月)
- ・介護保険事業者連絡協議会 定例会(7/15、11/15、H29/1/18、H29/2/21)
- ・介護保険事業者連絡協議会 地区連絡会(6/2、11/10、H29/2/15)

◎主な苑外研修等

- ・居宅介護支援事業者 八尾市集団指導 (5/13) (安藤)
- ・介護支援専門員更新研修 (6/13、6/27、7/7、7/29、8/9、8/23、9/7、9/26) (安藤)

【コメント】平成28年度は、一人一人のケアマネージャーに対応した研修計画を作成した。それに合わせて研修に参加し、目標を持って研修に臨むことができた。達成できなかった目標については次年度の計画に組み込み、今後も自己研鑽に励む。また平成28年度から主任ケアマネージャーの更新研修が開始となったため、随時受講予定。

平成28年度 地域包括支援センター事業実施報告書

《地域包括支援センター事業》

・相談実績

28年度の相談受付件数の実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
27年度	113	117	107	145	110	142	126	125	123	145	187	217	1657	138
28年度	176	170	180	206	166	140	106	109	113	126	132	167	1791	149

予防事業がH27年度で終了となったにも関わらず、年間の相談件数は前年度より増加している。

・相談形態

28年度の相談受付形態とその件数、割合についての実績。

		実態把握	来所相談	訪問相談	電話相談	合計
27年度	件数	251	68	213	1007	1539
	割合	16.3%	4.4%	13.8%	65.4%	100%
28年度	件数	264	95	508	1174	1657
	割合	14.7%	5.3%	28.3%	65.5%	100%

総合相談からの実態把握数は前年とほぼ同数であり、目標実施件数である年間245件を達成している。相談形態では電話相談が65%を占め、次いで訪問相談(訪問と実態把握)、来所相談は1割に満たないが東事務所の周知も進んでいると思われる。

・相談内容

28年度の相談内容区分とその件数、割合についての実績。

		予防事業	総合相談	権利擁護	ケアマネ支援	合計
27年度	件数	104	1480	31	42	1657
	割合	6.3%	89.3%	2.0%	2.5%	100%
28年度	件数		1585	115	91	1791
	割合		88.4%	6.4%	5.0%	100%

予防事業はH27年度で終了となった。H28年度は、権利擁護相談が前年の3倍に、ケアマネ支援についても相談件数が2倍になっている。困難事例や虐待の相談件数が増えたためと考えられる。

・相談経路

28年度の相談経路の件数と割合についての実績。

		本人・家族等	ケアマネ・サービス事業者等	行政機関等	包括	医療機関等	民生委員・近隣等	その他	合計
27年度	件数	678	254	133	430	90	42	30	1657
	割合	40.9%	15.3%	8.0%	26.0%	5.4%	2.5%	1.8%	100%
28年度	件数	773	392	163	256	108	46	53	1791
	割合	43.1%	21.8%	9.1%	14.2%	6.0%	2.5%	2.9%	100%

本人・家族からの相談が100件増加。ケアマネやサービス事業者、行政機関からの相談も増えている。包括からの相談及びアプローチ件数の減少は、二次予防事業終了によるものである。

・介護予防教室

28年度の「介護予防教室」および「家族介護者教室」の実施状況。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
27年度	件数	6	6	6	6	4	5	5	5	5	5	5	5	63
28年度	件数	5	3	5	6	4	5	5	5	5	3	5	5	56

「口腔ケア」「運動」「薬」「認知症」「消費者被害」など様々な内容で開催した。

地域にある緑ヶ丘コミュニティーセンターの推進スタッフと協力し、緑ヶ丘コミュニティーセンターでの介護予防教室を月1回程度継続し開催している。

H28年度は、土曜日の教室開催や、新規の場所(豊温泉)での開催等、新しい試みを行っている。

《介護予防支援事業(要支援者介護予防プラン作成)》

・給付管理実績

28年度の要支援者介護予防プランの給付管理実績。

直プラン		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
27年度	件数	99	106	104	104	101	100	105	100	98	95	92	92	1196	99.7
28年度	件数	91	92	90	92	92	95	95	94	95	97	100	104	1137	94.7

委託		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
27年度	件数	207	217	231	221	217	219	227	226	225	227	230	228	2675	222.9
28年度	件数	235	221	222	226	224	230	245	237	239	231	235	223	2768	230.6

プラン作成目標月間90件を平均でクリアーすることはできた。

委託プランはほぼ同数で推移している。

《地域での開催行事》

- ① 地域包括支援センター展・緑ヶ丘コミュニティーセンター
- ② 認知症サポーター養成講座
- ③ 緑ヶ丘コミセン祭り・地域包括支援センター展
- ④ 豊温泉出張相談会:月1度実施
- ⑤ 認知症カフェに協力:2月に1度(偶数月第3土曜日)

《地域包括支援センター事業を1年間実施した結果の課題と今後の対応。》

- ① 地域包括支援センターの啓発の効果が見られ、全体的に相談件数が増加している。ケアマネや行政機関、医療機関からの相談は継続支援が必要なケースも多く、二次予防事業終了にも関わらず、包括からのアプローチが増え続けている。権利擁護支援の相談も増加しており、虐待、成年後見制度に関する相談対応を強化していく。また、一人暮らし高齢者へのアウトリーチにも引き続き取り組んでいく。
- ② H28年度、ヨガ教室は萱振苑東事務所と堤町集会所で実施した。介護予防と家族介護の教室は萱振苑東事務所と緑ヶ丘コミュニティーセンターで開催し、新たに豊温泉での開催、土曜日の教室開催にも取り組んだ。今後も新たな場所での開催を検討していく。
- ③ 地域の事業所主催の認知症サポーター養成講座に協力した。本年度も新たな場所での開催を行い、地域包括支援センターの周知を行うとともに、認知症サポーターを増やし認知症に対する理解を深め、地域と一体となって高齢者が住みなれた地域で安心して生活ができるように「地域包括ケア」を推進していく。
- ④ 河内音頭健康体操の出前講座、地域住民の健康や介護予防への意識を高めてもらう。昨年度立ち上げ支援を行った自主活動グループの継続支援を行うとともに、新たに立ち上げ支援を行っていく。
- ⑤ H28年度は緑ヶ丘コミセンで2度の地域包括支援センター展を開催した。今年度は、用和地区での開催を行い、地区住民への「八尾中学校区高齢者あんしんセンター萱振苑」の周知を図っていく。